

平成22年 4月28日

各 位

会社名 株式会社 ア ト ム
代表者名 代表取締役社長 植田 剛史
(コード番号 7412 東証・名証 第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 太田 一義
(連絡先電話番号 052-249-5225)

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の第4四半期連結会計期間の決算処理において、下記の通り特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

1. 特別損失の内容

	連結	個別	内容
	百万円	百万円	
固定資産除却損	97	99	店舗の閉鎖及びリニューアル等による店舗設備の除却損を計上しております。
減損損失	874	879	「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、22店舗の固定資産残高とリース残高及び遊休資産について減損損失を計上しております。
賃貸借契約解約損	18	18	店舗閉鎖に伴う賃貸借契約の解約に関連して発生する費用を計上しております。
販売促進引当金繰入額	45	45	販売促進のための株主優待券の利用による費用負担に備えるため、利用実績に基づき翌期以降の利用により発生する費用見積額を計上しております。
その他	16	16	建築費用に係る訴訟和解金12百万円及び回収可能性の低い債権について貸倒引当金繰入額4百万円を計上しております。
計	1,052	1,059	

(販売促進引当金繰入額追加情報)

従来、株主優待券の利用により発生した費用は、利用時に費用処理しておりましたが、近年の株主数の増加に伴い金額の重要性が増したこと及び株主優待券の利用実績率を正確に把握する体制が整い、引当金を合理的に見積もることが可能となったため、当連結会計期間末において、翌期以降における株主優待券の利用により発生すると見込まれる費用負担見積額を販売促進引当金として計上することといたしました。

この結果、従来の方法と比較して、営業利益及び経常利益はそれぞれ6百万円減少し、税金等調整前当期純利益は52百万円減少しております。

上記特別損失の計上により平成22年3月期の特別損失は次のとおりとなります。

	連結	個別
	百万円	百万円
固定資産除却損	555	560
減損損失	1,060	1,065
店舗閉鎖損失引当金繰入額	132	132
賃貸借契約解約損	138	138
販売促進引当金繰入額	45	45
その他	41	40
計	1,973	1,983

2. 業績への影響

上記の特別損失の計上は、本日発表の「平成22年3月期 決算短信」に反映されております。

以 上